「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

小倉 小学校 4年 名前 筒井はると

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

ぼくの家のエコチャレンジ
エアコンの使い方に気をつける

エアコンをエコに使うためにぼくは
次のことをした。

ドアを開けたらしめる！

を意識して取り組んだ。



ドアの下に
はりました。

なぜこのようなことを
するのか？

①電気代がはねあがる。
エアコンは「設定温度」になるまでに多くの電力を消ひする。ドアが開いていると冷気が外に逃げ続け、部屋がいつまでも設定温度にならないため、コンプレッサー(エアコンの心ぞう部)がフルかどうじょうたいになり、電気代がよりかかります。

②冷ぼうのききが大幅に悪化する。
となりの部屋や廊下まで冷きゃく対しょうが広がるため、本来冷やしたい空間の温度がてき温になりにくくなる。

③エアコン本体の寿命低下やこしょうの原因になる。
エアコン本体が休む間もなく高い負荷で動き続けることになるため コンプレッサーやモーターのまさつが早まり、製品寿命をちぢめるリスクがある。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

小倉 小学校 4年 名前 筒井はると

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

④結露やカビの発生

湿度が高い屋外や廊下の空気が冷やされている部屋に流れ込むことで、ドア付近のかべや天井、エアコンの吹き出し口周辺に結露が発生しやすくなり、カビ発生原因になる。

感想

「ドアを開けたらしめる」のは、かんたんにできることなので、家族みんなで取り組めると思った。
エアコンの使い方を気をつけることで、エコにつながるということがわかった。
これからもドアを開けたらしめることを続けていきたい！

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動（かつどう）レポート

小倉 小学校 6 年 名前 筒井日咲 ①

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

我が家のＣＯ２削減大作戦！

動機

私は塾で、地球温暖化について学んだ。地球温暖化が進んでいる原因は、化石燃料（石油・石炭・天然ガス）の大量消費、工場や自動車の排気ガス、電気の使いすぎで、二酸化炭素などの温室効果ガスが増加したからだ。このまま地球温暖化が進んでいくと、南極の氷がとけ、海面上昇で低地が水没したり、猛暑や大雨などの異常気象が増えるなどの問題が発生する。地球温暖化の進行を防ぐために私たちができることは、節電をするなどのことがあり、それなら私にもできそうだと思い「節電」に取り組むことにした。

予想

我が家は普段、誰もいない部屋の電気がつけっぱなしになっていることが多い。そのため、エコの日には使っていない部屋の電気を消すことをがんばれば、我が家全体のＣＯ２を５％くらい減らせると思う。

活動内容

@１日目（ふつうの日）
- 朝８時に、電気メーターの写真を撮る。
- この日は、いつも通り（ふつう）に過ごす。

@２日目（エコの日）
- 朝８時に、電気メーターの写真を撮る。（１日目と２日目の電気の使用量を調べるため）
- この日は、家族みんなで本気の節電をする。（使っていない部屋の電気を消す、テレビを消すなど）

@３日目（確認の日）
- 朝８時に、電気メーターの写真を撮る。（２日目の節電の効果を調べるため）

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

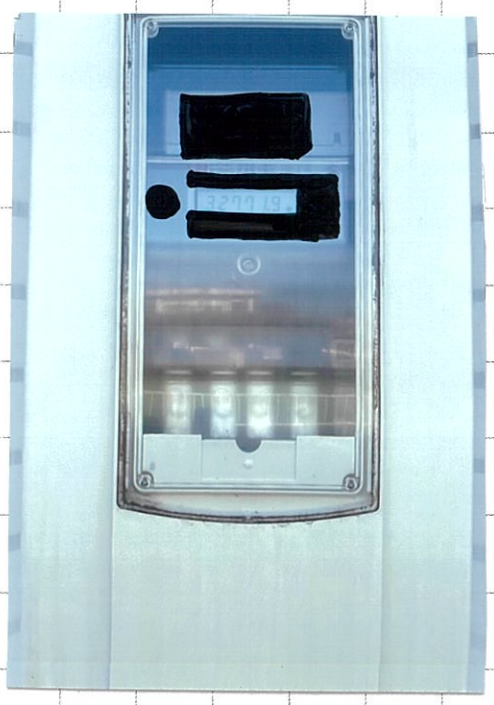
2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

小倉 小学校 6 年 名前 筒井日咲 ②

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

結果

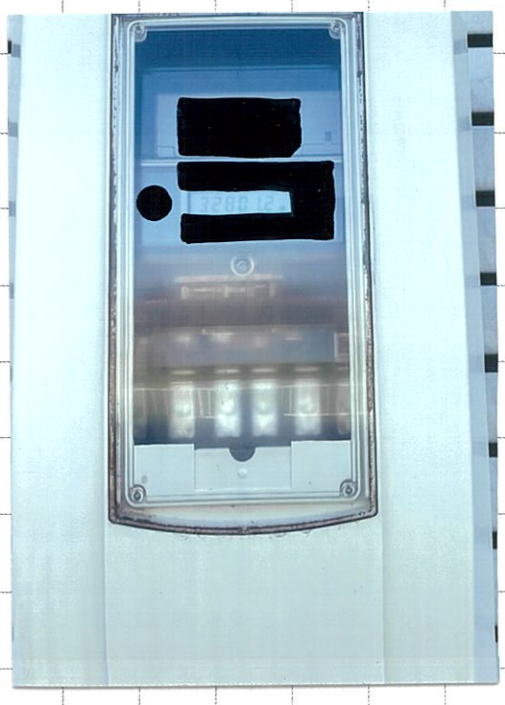
1日目の朝8時の数字



2日目の朝8時の数字



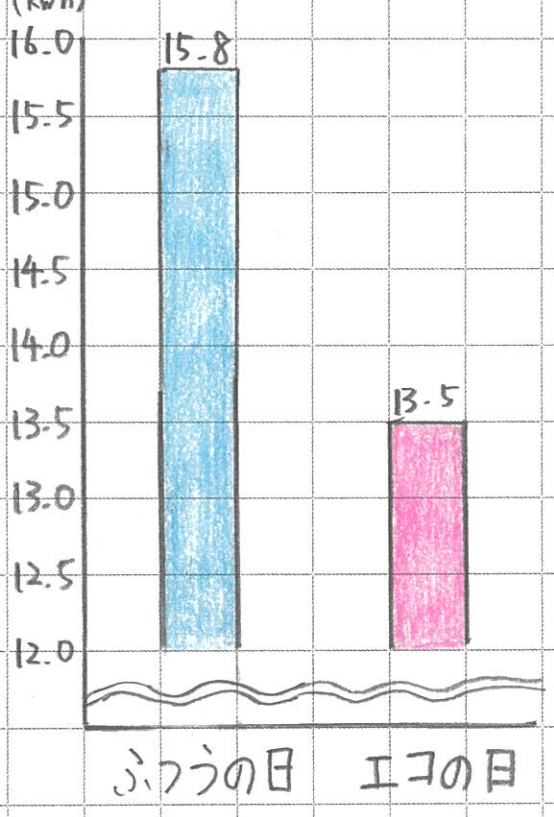
3日目の朝8時の数字



・ふつうの日の電気の使用量（1日目～2日目）
「2日目の朝8時の数字」－「1日目の朝8時の数」
32787.7 kwh － 32771.9 kwh ＝ 15.8 kwh

・エコの日の電気の使用量（2日目～3日目）
「3日目の朝8時の数字」－「2日目の朝8時の数」
32801.2 kwh － 32787.7 kwh ＝ 13.5 kwh

・どれくらい減らせたか（成果）
「ふつうの日の使用量」－「エコの日の使用量」
15.8 kwh － 13.5 kwh ＝ 2.3 kwh



「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動（かつどう）レポート

小倉 小学校 6 年 名前 筒井 日咲 ③

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

・減らせた割合（CO_2削減率）

電気の使用量を減らせた割合（%）が、そのまま我が家全体のCO_2を減らせた割合（%）になる。

「減らせた量」÷「ふつうの日の量」×100

$2.3 \div 15.8 \times 100 = 2.3 \div 15.8$

$= 0.14\overset{6}{\cancel{55}}\cdots\cdots$

$= 0.146 \times 100$

$=$ 約14.6%

感想

節電によって、我が家全体のCO_2を減らせた割合が約14.6%で、予想よりも10%くらい上でおどろいた。実際にメーターの数字がいつもより動いていないのを見て、自分たちの節電の効果が目に見えて嬉しかった。「使っていない部屋の電気を消す」といったことなら、夏休みが終わっても毎日続けられそうだと思った。これからも、「節電」をしていきたい。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

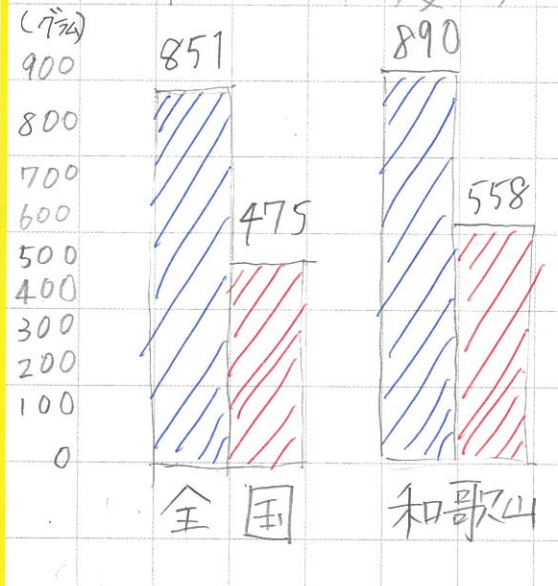
2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

小倉 小学校 六 年 名前 西畑碧志 ①

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

生ごみを減らすには？

みなさんは1人1日あたりが出すごみの量を知っていますか。令和5年度のグラフでは、全国で851g、和歌山県で890gのごみが出ていることがわかります。そのうち、家庭から出る資源として利用されないごみの量は、全国で475g、和歌山県で558gもあります。和歌山県は全国に比べて1人1日当たりのごみの量が、約40gも多くなっています。



そこで、自分の家でも資源として利用されない生ごみはどれくらい出るのか調べました。写真のようにすてる野菜くずなどのグラムをはかる。→
（8日分の夜ごはん）







①
小松菜ヘタ
玉ねぎヘタ
ブロッコリー芯
229g

②
りんごの芯と皮
レタスの芯
卵のカラ
203g

③
りんご芯と皮
卵のカラ
大根葉と皮
331g

④
キャベツ葉
卵のカラ
137g

⑤
大根皮ヘタ
ブロッコリー芯
335g

⑥
小松菜ヘタ
大根皮
しめじの下
103g

⑦
卵のカラ
大根ヘタ
さつまいも皮
玉ねぎヘタ
135g

⑧
キャベツ芯
さつまいも皮
卵のカラ
379g

夜ごはんで出た生ごみだけで、この量が出ておどろいた。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

小倉 小学校 六 年　名前 西畑碧志 ②

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

生ごみは、燃えるごみとして出した後は、埋め立て地で処分されます。ごみを燃やすと地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスが発生します。また埋め立て処分場には限りがあり、新しく作ると、酸素を作り出す森などの自然が失われてしまいます。

このさ出るごみの量をへらすためにしたこと

○生ごみをかんそうさせる。



1日置くと →



-47g

もう1日置くと →



-7g

ジャガイモの皮をかんそうさせると、1日で3分の1ほどの量まで減りました。

○生ごみを土にうめて発酵させるコンポスト



→



→



家庭で出た生ごみを土に入れて、発酵させて土の養分になります。すべて分解するには、たくさんの土や時間が必要になります。

○ミミズを使ったコンポスト。

牛ふん堆肥と有機石灰と米ぬかと新聞紙をケースに入れる。そこに100匹ほどシマミミズを入れる。シマミミズはかんそうをきらうので、湿った環境で育てて、生ごみを入れる。

同じ土が入ったケースを2つ作って、片方にだけミミズを入れて、同じ種類と重さの生ごみを入れて、どうなるのか観察しました。

〈バナナの皮52gずつ〉



ミミズを入れる



2日後

〈モモの種のまわり40gずつ〉

ミミズ入り



36g



28g

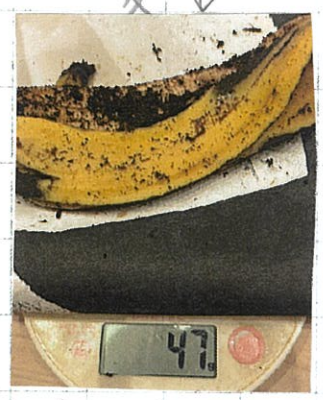
「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動(かつどう)レポート

小倉 小学校 六 年 名前 西畑碧志 ③

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

4日後 ↓





7日後 ↓ 47g



↓ 45g



ミミズを入れた方が、早く生ごみを分解できることが分かった。しかし、4人家族の1日分の生ごみを分解するためには、約4000匹必要なので、現実的に難しいかもしれない。

まとめ

生ごみをかんそうさせたり、土に混ぜたりして減らす方法がいくつかあることを知った。くふうをすることで少しでも生ごみを減らせると思った。ミミズコンポスト人は、入れられない生ごみがあったり、生きものなので死んでしまうというデメリット人もある。しかし、ミミズコンポストから出た土を堆肥として再利用できることは、ごみを資源に変えれるという点でとても良いと思った。

5日後 ↓



24g



18g

7日後 ↓



22g



15g

11日後 ↓



20g



12g

17日後 ↓



18g



11g